

カートリッジ式小型純水装置

ミニピュア

TW-MP-01

Top Water
SYSTEMS

加湿装置のトラブルの90%以上は
水質に起因していると考えられています。



加湿装置のスケール対策に有効。
蛇口につなぐだけでイオン交換水が
簡単に採水できる簡易タイプの
カートリッジ型純水器です。

製品の特徴

- ◆カートリッジ式により樹脂交換が簡単
- ◆卓上型タイプのため余分な設置スペース不要
- ◆2色ランプ表示により樹脂交換時期をお知らせ
(1・2・5・20・50 μ S/cm 5タイプ)
- ◆蛇口直結型のため配管工事を必要としません。
- ◆流水速度を調節できることにより、樹脂能力を
最大限に引き出すことが可能。

スケール・シリカ=蒸発残留物

スケール・シリカとは、水に含まれる高度成分が沈殿付着し、蒸発残留物となったものを指します。例えば鉱物分を多く含んだ水をヤカンや鍋の中で沸騰させると内側に半透明の薄い膜がこびりつきます。これを加湿装置に置換えると、薄い膜は堆積し、装置内のノズルや配管内を詰まらせ、機器の故障原因となります。写真は長時間運転させた加湿装置内の蒸発槽を撮影したものです。



未使用時



使用時

対象用途

装置供給水 オートクレーブ、加湿器、エステ機器
環境試験機等

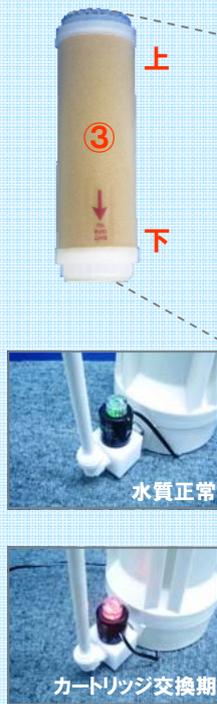
洗浄用水 器具洗浄、機器洗浄、製品洗浄

化学実験用水 試料調整、培地調整用水

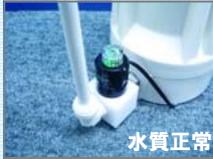
仕様

型式 TWS-MP-01
接続方法 マルチコックにて水道蛇口直結
樹脂量 750ml
採水流量 約800ml/min
採水量 130~150L(原水の電気伝導率 150 μ S/cmとして)
外形寸法 W115 × D300 × H305 mm
付属品 専用フォーセット、マルチコック水栓、チューブ
電源 AC100V 50/60Hz(水質計)

各部名称

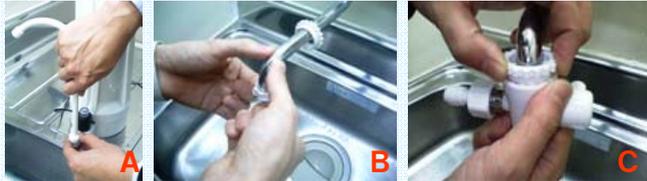


①	カートリッジハウジング
②	ハウジング土台
③	樹脂カートリッジ(容量750mL)
④	ランプ表示水質計(青・赤)
⑤	フォーセット
⑥	ニードルバルブ(流量調整)
⑦	マルチコック
⑧	アダプターセット



設置方法

- 1, ハウジング本体を流し台横などの安定した所に置く。
- 2, ホーセットをセンサー横の継手部に深く差し込み抜けないことを確認する。(写真A)
- 3, マルチコックを付属のアダプターセットから蛇口に合うものを選び、蛇口の先端にしっかりと固定する。(その際、アダプターを動かない様押さえマルチコックを回して締め込む。)(写真B・C)



- 4, 付属のチューブを本体後部のニードルバルブとマルチコックの継手に深く差し込んで繋ぐ。(その際チューブを引っ張り抜けないことを確認する。)(写真D・E)
- 5, アダプターコンセントプラグを電源コンセントに差し込む。(ランプ点灯)
- 6, マルチコックを浄水部に切り替え、通水し、途中漏水がないか確認します。(写真F)



- 7, 通水中、本体後部のニードルバルブのつまみ(写真G)を絞り込み、ランプ表示が赤から青に変わった所で通水を止めます。ニードルバルブのつまみ下の固定金具(写真H)を回し締め付けセット完了です。



カートリッジ交換

ニードルバルブを締め込んでもランプが青に表示されなくなったらカートリッジを交換します。

- 1, 原水を止めます。
- 2, 流しの中でハウジングを逆さにし、ハウジング上部を押さえながら下部を左に回します。(写真I)
(その際ハウジング内の水がこぼれない様注意して下さい。)
- 3, カートリッジを新しいものと交換します。カートリッジをハウジングに矢印を上に向けて入れ(写真J)土台部を押さえて右回しに強く閉め込みます。(その際ハウジングのOリングが正しく収まっていることを確認して下さい。)(写真K)
- 4, ハウジングを元に戻し、原水を出して通水し、ニードルバルブを調節します。(その際ハウジング締め込み部から漏水の無いことを確認して下さい。)
以上でセット完了です。



株式会社 トップウォーターシステムズ

〒105-0004
東京都港区新橋3-2-3
千代川ビル2F

電話：03(5157)5701
FAX：03(5157)5702
URL：<http://www.top-water.co.jp>
Email：info@top-water.co.jp